



No.192

IKEDADA

い け だ 議 会 だ よ り

■ Contents

p2-3
3月定例会・第1回臨時会

p8-10
一般質問

p11
常任委員会等名簿

p4-5
議員紹介

p12
きらり・編集後記

p6-7
質疑あれこれ

令和6年度予算可決

一般会計 100億800万円 (前年当初比 4.6%増)

特別会計〈5会計〉 29億1,800万円 (前年当初比 0.1%減)

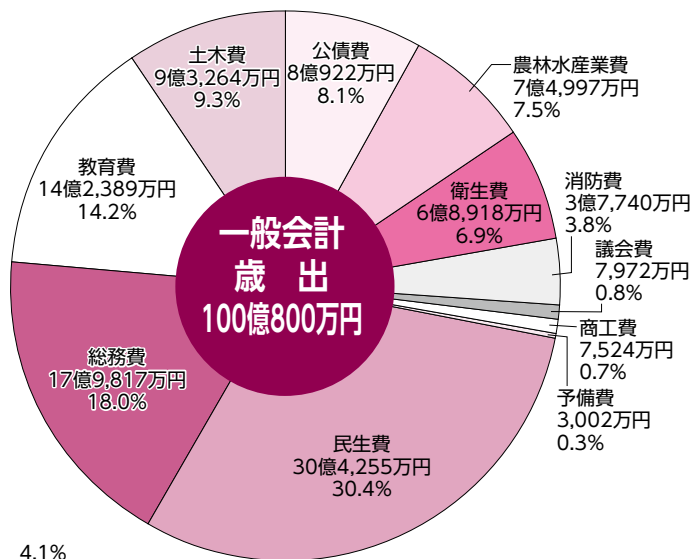
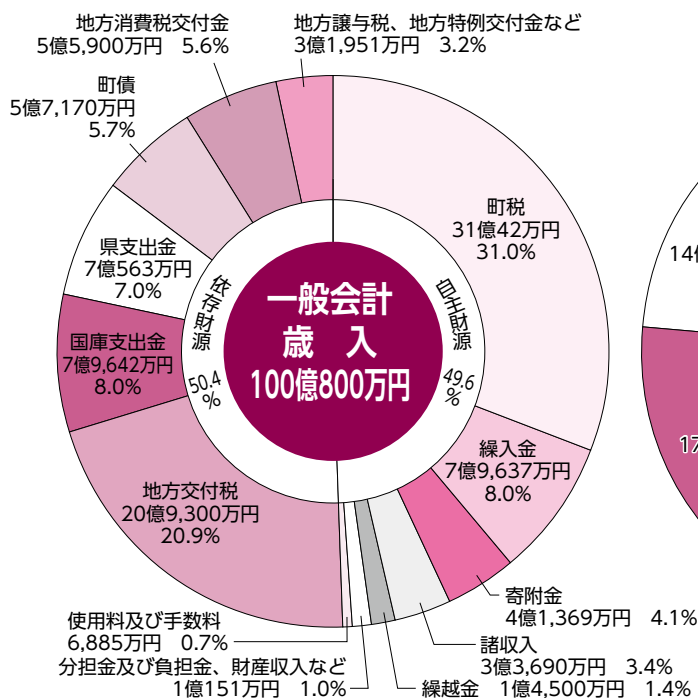
(万円)

事業会計	収益的收入	収益の支出	資本的收入	資本の支出
水道	38,453	32,989	61,726	74,714
農業集落排水	47,913	31,643	196	16,466
公共下水道	71,046	55,368	13,823	29,501

※農業集落排水事業特別会計・公共下水道事業特別会計は廃止し事業会計に。

令和6年度一般会計当初予算

※表示未満切捨



人事案件

○教育長の任命同意

高橋 利行(大野町) 再任

○教育委員の任命同意

河村 安泰(願成寺) 再任

○人権擁護委員の推薦

野村 政光(上田) 再任

度會 吉文(田畑) 新任

審議された議案

条例改正	6件
町道の路線認定	1件
令和5年度補正予算	8件
令和6年度予算	9件
林野組合議会議員選	2件

◎条例改正

- ・監査委員条例の一部改正 地方自治法改正にともなう条ずれの改正
- ・消防団員等公務災害補償条例の一部改正 補償基準額の引き上げ
- ・水道事業給水条例の一部改正 条文中「厚生労働省令」を「国土交通省令」に改める。
- ・手数料条例の一部改正 手数料に電子証明が追加された。
戸籍電子証明書提供用識別符号の発行 400 円 / 件
除籍電子証明用識別符号の発行 700 円 / 件
- ・小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部改正
中学校の所在地を昭和 60 年 3 月 19 日の換地処分通りに変更する。
草深 313 番地→草深 485 番地の 1
- ・上水道事業の設置等に関する条例等の一部改正 公営企業会計へ移行するための改正
上水道事業の設置→水道事業及び下水道事業の設置等
下水道条例の一部改正など下水道関連条例の「規則で」を「町長が」に改める。
○池田町職員定数条例の一部改正 町長の事務部局の定数を「160 人」を「157 人」に改め、公営企業の事務部局の定数を「4 人」から「7 人」に改める。
○公共下水道基金条例、農業集落排水事業特別会計条例、公共下水道事業特別会計条例は廃止。
- ・町道の路線認定 東町地内の住宅開発に伴う路線を池野 9 1 号線として認定。

◎補正予算 令和 5 年度 一般会計補正予算（第 10 号）

- | | | | |
|---------------------------|--------|------------|----------|
| ・物価高騰対応重点支援給付金（均等割のみ課税世帯） | 730 世帯 | 10 万円 / 世帯 | 7,300 万円 |
| ・物価高騰対応重点支援給付金（こども加算） | 810 人 | 5 万円 / 人 | 4,050 万円 |
| ・物価高騰対応重点支援給付金（新たな非課税等世帯） | 477 世帯 | 10 万円 / 世帯 | 4,772 万円 |

◎令和 6 年度予算の新規事業等

小型動力ポンプ積載車購入	1,100 万円	防災メール 活用事業	178 万円
タクシー助成事業	1,632 万円	池田東地区公園整備事業	1 億 6,818 万円
子ども食堂・こども宅食支援事業	180 万円	夏休み英語合宿事業委託金	304 万円
体育館空調設置設計委託費（4 小学校）	600 万円	脱炭素化 LED 整備（八幡・西公民館）	1,716 万円
養老線支援事業	1 億 5,631 万円		
（内通学定期券助成事業 大学生等に拡大 1,197 万円）			

臨時会報告 第 1 回臨時会（4 月 1 日）

◎議案

- | | | | |
|------------|-----|-------------------------|-----|
| ・選挙 | 4 件 | ・選任同意 | 4 件 |
| ・委員の推薦 | 4 件 | ・監査委員の選任同意 | 1 件 |
| ・専決処分事項の報告 | 4 件 | ・令和 6 年度一般会計補正予算（第 1 号） | |

◎主な繰越明許となった事業 令和 5 年度 一般会計補正予算（第 11 号）

- | | | | |
|---------------|--------|-------------|--------------|
| ・第三者調査委員会運営事業 | 240 万円 | ・物価高騰対応重点事業 | 1 億 7,100 万円 |
|---------------|--------|-------------|--------------|

◎補正予算 令和 6 年度 一般会計補正予算（第 1 号）

- | | |
|-----------------|--------|
| ・池田中学校職員室空調設備更新 | 341 万円 |
|-----------------|--------|

◎専決処分事項

- ・税条例の一部変更 能登半島地震災害に係る雑損控除等の特例など
- ・国民健康保険税条例の一部改正 後期高齢者支援金の限度額の変更（22 万円から 24 万円）
- ・下水道条例の一部改正 デジタル化の進展に伴い字句等の変更

新議員紹介



場

議席番号 2



氏名 林 孝英
住所 池田町八幡
1794 番地
年齢 63 才
職業 無職
政党 無所属

趣味 自転車（ヒルクライム・シクロクロス）

抱負 豊かな自然環境を活用し、健康を促進すると共に、地域の連携の新しいあり方を考えて、年を重ねても住みやすい町を目指します。

議席番号 1



氏名 八田 隆士
住所 池田町八幡
377番地の2
年齢 59 才
職業 IT 企業社員
政党 無所属

趣味 刃剣鑑賞

抱負 新人議員らしく、清く、正しく、真っ直ぐに町政に臨みます。
少しでも、みなさまのお役に立てる様頑張ります。

議席番号 7



氏名 森 政郎
住所 池田町藤代
787 番地
年齢 73 才
職業 農業
政党 無所属

趣味 囲碁・将棋

抱負 「安心・安全・絆」をモットーに災害に強く、居心地が良い、町民同士が助け合う「永続する池田町」をめざし全力を傾注します。

議席番号 6



氏名 重綱 秀次
住所 池田町片山
1620番地の1
年齢 58 才
職業 電気工事業
政党 無所属

趣味 旅行

抱負 安心安全な街づくり、青少年健全育成、町民の皆様にもしっかりとご意見を頂き住み良い街づくりを考えております。

議席番号 5



氏名 大西 照彦
住所 池田町上田
588番地の5
年齢 70 才
職業 無職
政党 無所属

趣味 野球・卓球

抱負 笑顔で暮らせる 明るく元気に 希望があふれる 住みたい・戻りたい・住み続けたいまちづくりを目指します。

議長・副議長の就任の挨拶



白井幹夫 副議長



重綱秀次 議長



監査委員の選任同意

大西照彦 議員

4月1日の臨時会におきまして、議員各位の選挙により議長、副議長に就任させていただき、誠に身に余る光栄でございます。

もとより浅学非才、微力な私たちであります。その重責を十分認識し今まで以上に、円滑な議会運営に努めて、その使命達成と一層開かれた議会となるよう最善の努力を尽くす決意であります。

池田町を取り巻く行政課題は、人口減少に伴う少子高齢化、福祉対策など山積しております。また、日本各地、世界中でも地震による災害が頻発している中で、池田町の防災・減災についても改めて対策を見直していくためにも、住民の皆様のご意見を伺い、真摯に受け止め、更なる町政の発展に全力を尽くす所存であります。

町民の皆様には、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

議席番号 4



氏名 内藤 孝義
住所 池田町田中
361番地の3
年齢 75 才
職業 自営業
政党 無所属

抱負 安心・安全な郷土づくりをめ
ざします。

議席番号 3



氏名 河野 直人
住所 池田町宮地
921番地の1
年齢 72 才
職業 無職
政党 無所属

趣味 登山、魚釣り
抱負 池田町の地域資源である山
林・道路・水路を整備開発し、
人を呼び込む魅力ある町づく
りを進めて、池田町の発展を
目指します。

議

議席番号 10



氏名 野網 義一
住所 池田町片山
2492 番地
年齢 68 才
職業 農業
政党 日本共産党

趣味 芝桜の栽培、歴史探求
抱負 少子高齢社会に対応したまち
づくり。子どもから高齢者ま
で安心して暮らせるまち。災
害に強いまち。防災・減災に
努めます。

議席番号 9



氏名 岩谷 真海
住所 池田町六之
井781番地
年齢 69 才
職業 僧侶
政党 無所属

趣味 読書 ボランティア活動
抱負 「優しさと幸せのまちづくり」
をテーマにだれもが・ふれあ
い・つながり・未来へ繋ぐ持
続可能なぬくもりがあふれる
まちを創造します。

議席番号 8



氏名 白井 幹夫
住所 池田町本郷
1368番地の4
年齢 72 才
職業 飲食店役員
政党 無所属

趣味 スポーツ観戦
抱負 私は 12 年という議員経験と
人生経験を活かし変革の時代
の「ファーストペンギン」に
なる決意で新たな池田町を共
に作ります。

質疑 あれこれ

3月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

◎条例改正等

○池田町上水道の設置等に関する条例等の改正

問 改正前は規則で定めるとなっている。改正後は町長が定めるとあるが。

答 公営企業法になると規則がないため、町長が定めるとした。

問 水道事業の経営の規模中、給水区域に地区の一部と記載されているが。

答 ふれあい街道から下の区域が経営区域であるが、一部に、ふれあい街道の上にある大津谷公園や、弓削寺などがあるの

問 で、一部と表記している。公共下水道基金は、今後どのような対応となるのか。

答 一般会計に繰り入れる。

◎補正予算

○一般会計

問 町営住宅の退去する時の確認は。

答 家財道具等を撤去して完了届を提出してもらってから、職員が確認している。

問 福祉バス利用者が10月から増えている。一部ルートを変えたのか。また、池田町の人の利用で増えたのか。

答 あるいは垂井駅送迎コースで増えたのか。ルートは、大型店舗や、整形外科などを追加した。更に毎週火、金、土、日曜日の垂井駅への送迎を、



運行ルートが変更になった福祉バス

毎日に変更した。利用者が一番増えたのは垂井駅への運行である。

○温泉施設特別会計

問 基金を1,000万円取崩しているが、基金残高はいくらか。

答 基金残高は、約1億円である。

◎当初予算

○一般会計

問 道の駅の郡上踊りは大盛況であったが、町外の人達が多く見受けられた。趣旨は町外の人達に池田温泉を知ってもらう意図か。

答 令和5年度では約430人の参加があった。これからも、町内だけでなく、町外の方にも来てもらい、池田温泉を知ってもらうイベントを行いたい。



道の駅イベント 郡上おどり

問 有害鳥獣で被害があった農作物の金額や面積は。

答 令和4年度の被害報告では、面積は885a(アール)。被害量は1,164キロ。金額は571,000円である。

問 養老鉄道の助成に関し、新たに大学生等の通学定期対象者を拡大し定期助成となるが、通学が県内、県外も対象となるのか。また助成率は。

答 県内、県外の大学でも養老鉄道を利用して学生の定期券を購入された方が対象である。助成率は1/3を予定している。



定期助成が拡大した養老鉄道

問 池田山麓遊歩道第2期整備工事で、ルートは決まっているのか。

答 ルートは大谷から霞間ヶ渓までの小寺地区を整備する。全線開通してから起点と終点に案内板を設置する予定である。

問 防災備蓄食料品はどのような基準で設置されているのか。

答 四日市断層地震を想定しており最大避難者数は5,306人で3食分として15,900食を備蓄している。



防災倉庫の備蓄食料品

民生文教委員会

◎補正予算

○一般会計

問 中学校部活動の地域移行は、中学校のジュニアスポーツクラブへと

いうことが。

答

10月から休日部活動は学校の先生から現在の池田町ジュニアスポーツクラブを母体として文化系も加え、新たな地域クラブ活動へ移行する予定である。

問

地域クラブ活動移行の検討委員会の進捗状況と今後の予定は。

答

令和5年度は中学校部活動改革検討委員会を2回開催している。その他に2回の指導者研修会や、池田町ジュニアスポーツクラブ各育成会長と指導者に説明会を行った。令和6年10月から休日部活動は新たな地域クラブ活動へと移行する予定である。



3月に配布された周知文書

○国民健康保険

特別会計予算

問 特定検診受診率は低い

が、どのように分析しているか。

答

仕事を休んでまで受診する人は少ない。少しでも受診率を増やすために未受診者には勧奨ハガキを送る頻度を増やし、出来るなら直接電話をして啓発していきたい。

○後期高齢者医療事業

特別会計予算

問 後期高齢者医療制度に

加入している人数と普通徴収、特別徴収の割合は。

答

加入者は約3,800人。その内65%が特別徴収。35%が普通徴収である。

◎当初予算

○一般会計

問 中学校体育館の空調設備の今後の予定は。また4小学校体育館空調

設置委託料とは。

答

中学校体育館は設計委託を発注して進めており、令和6年度に工事発注し完成を予定している。小学校体育館は、空調を検討するための設計委託費である。

問

公民館LED照明器具取替工事の今後の予定は。

答

令和5年度は東公民館、令和6年度は八幡公民館、西公民館を予定である。令和7年度以降に、宮地、養基、中公民館のすべての公民館のLED化を目指す。

問

県外からも講師としてきている。達人に学べの講師料が安いのではないか。

答

講師の謝金以外にも材料費や必要経費として参加料を取っている講座もあり、全額講師に渡している。しかし、遠方から来られる講師もみえるので今後検討する。

問

池田町で狂犬病予防接種を打っていない件数を把握しているか。

答

登録数に対して接種率は82・8%である。未接種の中には、犬が死亡したのに届出をしていない、高齢や病気で接種出来ない犬などもある。

問

夏休み英語合宿授業とは。

答

小中学校を対象としている。合宿自体はしないが一日英語漬けという計画をしている。また、オー

ストラリアの学校と温知小学校がテレビ会議を利用して交流する試験的な授業もやっており、日常的に英語に触れることを増やしていきたい。

スト



温知小学校テレビ会議

問 地域クラブ移行に伴い

指導者への謝金は。

答

平日は1クラブで1回あたり1,000円で2名まで。休日活動は1回あたり1,500円で2名までである。指導者、育成会には理解をいただいている。

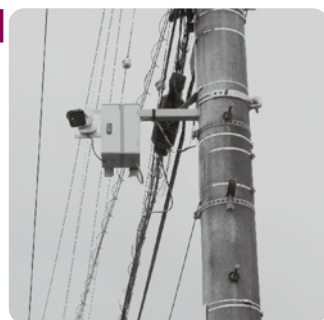
問

令和6年度の通学路防犯カメラ設置の状況は。

答

八幡小学校校区内で15基を設置予定である。設置場所の選考は、PTAや

保護者、見守り隊、区長と相談する。



通学路防犯カメラの設置

問

コロナワクチン接種が無料でなくなり、ワクチン接種料金が高額となるが。

答

国がどのような対応をするのか動向をみながら検討をしていく。



重綱秀次 議員

池田町の災害に対する備え、 減災、情報収集対策について

全国各地で地震、風水害等の自然災害が発生し、多くの方々が被災をされている。

まさに自然災害は時と場所を選ばず私たちに襲って来ます。

さらに近年の自然災害は地球温暖化の影響もあり、地域防災計画をはるかに超えた想像以上、想定外の災害が多く発生している。

私たちの住む池田町においても、自然災害に対する対策を見直す時期だと考えている。

今年の1月の能登半島地震をはじめ、今後想定される大地震や激甚化する風水害に対する備え、防災・減災対策は町政の一丁目一番地であると考えている。

池田町は、地域防災計画に沿い、防災・減災対策を推進しているが、今後のハード事業としての事前防災対策とソフト事業対策をどのように取り組んでいくのか。

町長

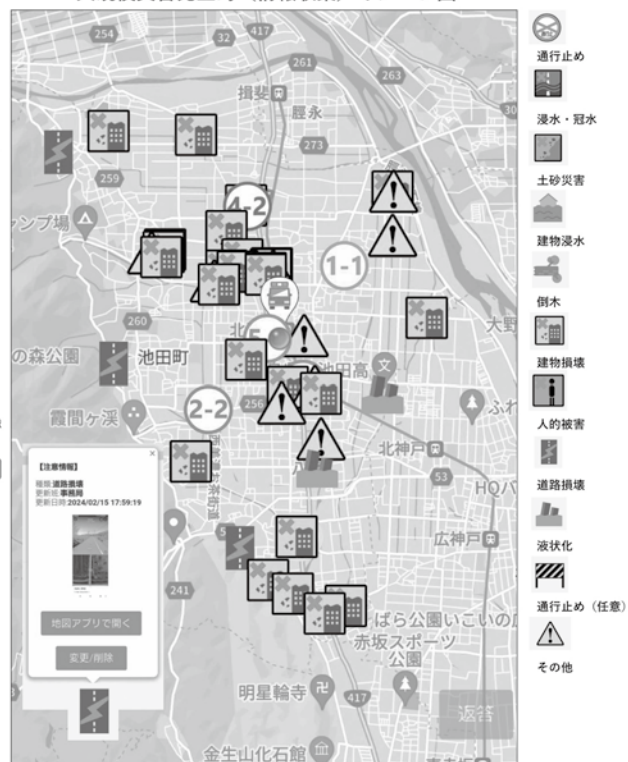
防災対策でハード面の対応としては、公共施設は当然第一次避難所ということになっているので、耐震化の調査も終わっている。

ソフト面の対応としては、今回の教訓で、それぞれの避難所での運営関係についても、組織体制、自治組織をつくる必要がある。防災リーダーの育成をしている。池田町の災害時における情報収集について、情報共有アプリやLINEなどのアプリを使い、お互いに情報共有を即座にできる体制を作っていく必要がある。特に昨年の4月からいろいろな面で消防の訓練も形態を変えて、現場に即した対応の訓練をしている。

火災発生時イメージ図



大規模災害発生時（情報収集）イメージ図





森 政郎 議員

能登半島地震を受けて

震度7を記録した能登半島地震は東日本大震災に匹敵、液状化や上下水道・道路寸断等のインフラ破壊で再建にめどが立っていない。
大地震時に池田山断層との連動も憂慮される。



道路被害の状況（町派遣職員撮影）

町長

①水源地は耐震診断済で、震度5程度に対応。震度7対応は財政的に厳しい。重要施設への管路は震度7程度に適合（205キロ中

「①インフラ耐震度、災害用井戸の防災計画記載
②非耐震化率、危険家屋対策
③家屋の一部シェルター化や耐震化補助、被災職員対策」を質問。

29キロ、14〜15%）。下水は昭和56年の新耐震基準を適用、施工時にボーリング調査済。公共施設毎にマンホールトイレを合わせて44基設置し緊急時に活用。
液状化リスクは杭瀬川沿にあるが、礫層で地盤が固く陥没は少ない。広海橋、新八幡橋、更田橋、粕川大橋は耐震対策済。15メートル以上の町内橋梁等は調査済。
防災計画に災害用井戸が未記載だが町内井戸は把握済みで、今後検討。
②非耐震化率は耐震基準以前の4,016棟（うち木造が3,492棟）で41%。空き家は2月末現在で384軒。未管理の40軒ぐらいたが所有者不明になる。令和6年度に空き家調査を予定。
③家の一部シェルター化支援策は、制度化には至っていない。職員応援体制や見舞い制度も考えていく。195名の職員中、町外職員は40%。

町長

①昨年12月に中学2年生と15歳から18歳の高校生等に調査。ヤングケアラーと答えた生徒が、中学生で5人

「①大人が担うべき家事等を子供が担うヤングケアラー
②親が高齢化し収入減や病气等で孤立する8050問題」について、実態と相談窓口等は。

ヤングケアラーと8050問題

池田町内の建物（令和4年12月末）

建築時期	建物数（うち木造）
1981年5月31日以前	4,016棟（3,492棟）
上記～1999年（震度5対応）	3,158棟（2,407棟）
1999年以降（震度7対応）	2,463棟（2,106棟）
不明	45棟
合計	9,682棟（8,005棟）

補助金で耐震診断147軒（改修20軒） ブロック塀改修61件

副町長

県弁護士会推薦弁護士が内容や方針を決定し調査中。非公開だが、今年度中の調査終了を要望。
補正予算が組まれなかったため、予定通りと受け取る。

昨年7月の800万円議決9月の契約以降報告がない。日程と予算増額は。

第三者委員会の報告日程

②15歳から64歳の池田町人口1万4,160人中22名と推測。いろいろな状況が出てきている。
町として民生委員や地域と相談し、既設の関係部署が相互に連携をとり支援を進めていく。
高校生等で4人いた。小学生家庭でも1件あり対応中。相談窓口は、健康福祉課。新設の家庭センターを中心に対応していく。



野網義一 議員

希望者全員を受け入れる学童保育 学童指導員・スペースの確保を

最近、学童保育を申し込んでも断られるケースが目立つ。学童保育指導員は令和4年度まで65歳になったらシルバーからの派遣で仕事を続けていた。ところが、令和5年度からシルバーの仕事としては責任が重すぎるとその道をたたれ、65歳で働けなくなった。

学童の指導員は募集してもなかなか集まらず、近隣市町では65歳以上でも働いている方が多い、賃金も池田町より高い。

池田町で働けなくなった人が近隣市町で働くケースもみられる。

また、同じ職場で、派遣の人と池田町採用の人の賃金格差があることは好ましくないと考える。

65歳を過ぎても気力・体力のある人は採用すべき。

町長 平成28年度から令和4年度まで、シルバーからの派遣を受け入れてきたが、令和5年

近隣町における指導員の年齢分布

大野町	33人中21人が65歳以上
揖斐川町	20人、50～74歳まで、平均65.6歳
神戸町	25人中3人が65歳以上、30～70代
池田町	26人、52～65歳
⑨神戸町は令和6年度より民間委託しますが現在学童で働いている人は優先雇用されます。	



度から派遣をやめた。

池田町では放課後児童クラブの利用者が非常に多くスペースも不足しているのが実態。指導員も不足している。

今後は人材確保が非常に難しいと考え、65歳以上の方も意欲や健康状態をふまえ任用する。

職員間での不公平感が出ないように今後つとめていきたい。

加齢性難聴者の

補聴器購入に補助を

3年前に補聴器助成を行っている自治体は36、今年1月時点で238に増加。

岐阜県でも7市町村に増えている。補聴器の2分の1補助で、限度額が4～5万円。助成をしている自治体では「認知症及びフレイル予防し、積極的な社会参加ができるよう」「高齢者の集まりの場への参加や外出時の車の往来に対する安全な外出を支援」するとして制度化している。

ぜひ池田町でも補聴器購入に補助とその前提である聴力検査を実施されたい。

町長 補聴器の相談員の資格を持った医療機関は揖斐郡では池野のみみ・はな・のどオレンジクリニックのみ、大垣では9施設ある。

聴力検査の導入は、防音対

補聴器補助をしている自治体の実績

	対象者	補助率	限度額	R5年度
飛騨市	65歳以上	1/2	4万円	17件
輪之内町	65歳以上	1/2	4万円	16件
白川村	65歳以上	1/2	5万円	1件
海津市	66歳以上	1/2	4万円	37件
岐南町	65歳以上	1/2	4万円	28件
高山市	65歳以上、住民税非課税世帯	1/2	5万円	46件
関市	65歳以上、住民税非課税世帯	1/2	4万円	30件

策や、専門医など確保等課題がある。高齢者になっても地域の皆さんとコミュニケーションを図りながら笑顔で暮らしていけるよう相談員や認定補聴器の技術者の方を含め慎重に検討したい。



池田町議会常任委員会等名簿

【令和6年4月1日 改訂】

◎委員長 ○副委員長

名称	定数	氏名
議長	1	重綱秀次
副議長	1	臼井幹夫
監査委員	1	大西照彦
総務建設産業委員会	10	◎野網義一 ○河野直人 岩谷真海 臼井幹夫 森 政郎 重綱秀次 大西照彦 内藤孝義 林 孝英 八田隆士
民生文教委員会	10	◎臼井幹夫 ○内藤孝義 野網義一 岩谷真海 森 政郎 重綱秀次 大西照彦 河野直人 林 孝英 八田隆士
議会運営委員会	5	◎岩谷真海 ○大西照彦 野網義一 臼井幹夫 森 政郎
公共施設整備検討特別委員会	10	◎岩谷真海 ○林 孝英 野網義一 臼井幹夫 森 政郎 重綱秀次 大西照彦 内藤孝義 河野直人 八田隆士
議会改革特別委員会	10	◎森 政郎 ○八田隆士 野網義一 岩谷真海 臼井幹夫 重綱秀次 大西照彦 内藤孝義 河野直人 林 孝英
議会広報編集委員	4	◎野網義一 ○臼井幹夫 大西照彦 河野直人
池田町計画審議会委員	5	野網義一 岩谷真海 臼井幹夫 重綱秀次 内藤孝義
消防委員会委員	6	◎森 政郎 野網義一 大西照彦 内藤孝義 林 孝英 八田隆士
国保運営協議会委員	6	◎大西照彦 ○重綱秀次 野網義一 河野直人 林 孝英 八田隆士
池田町農業振興地域整備計画協議会委員	5	岩谷真海 森 政郎 重綱秀次 内藤孝義 河野直人
養基小学校養基保育所組合議会議員	2	臼井幹夫 内藤孝義
揖斐広域連合議会議員	4	岩谷真海 臼井幹夫 重綱秀次 大西照彦
西美濃さくら苑介護老人保健施設事務組合議会議員	2	重綱秀次 臼井幹夫
道の駅池田温泉出店テナント審査会委員	6	◎岩谷真海 ○重綱秀次 野網義一 森 政郎 林 孝英 八田隆士

注：道の駅池田温泉出店テナント審査会委員は4年任期

その他は令和6年4月1日～令和8年3月31日までの2年任期



今回は、岐阜県史や各市町村史に携わった経験をもとに、郷土資料の収集、保存活用などを通じて、歴史、文化の振興に大きく寄与している六之井在住の丸山幸太郎さんを紹介します。

現在 岐阜女子大学教授、地域文化研究所 所長

平成26年 文部科学省「地域文化功労賞」受賞

平成30年「岐阜県芸術文化顕彰」受賞



★ 歴史民俗資料館(ふるさと歴史館?)への夢

役場の駐車場の南、図書館西に、埋蔵文化財整理調査室があります。発掘調査の出土品とともに寄付された多くの古文書等歴史資料が収集、順次整理され、公開に向けて、整理目録が作成され、そのお手伝いをしています。

古文書など歴史資料では、山洞の野原仁家文書、松原弘典家文書等の整理目録ができています。歴史資料



整理中の歴史資料の一部

の中には、明治以降の個人日記や古写真、

古広告・雑誌も入っていて、近代における池田地方の人物、商店、社会の変化が分かるものも多く、ふるさと池田への歴史とその魅力を伝えてくれます。

こうした貴重な歴史資料が収蔵・展示される歴史民俗資料館が、池田町にも建設・開館すれば、ふるさと池田を

愛する心を涵

養するセンターとなることでしょう。私は、岐阜県史をはじめ17を越える市町村史編さんをお手伝いしてきて、多くの歴史図書・郷土資料(1万点余)を収集しています。将来、町の資料館ができたら、これらを寄付したいと思っています。



埋蔵文化財整理調査室



寄付希望の資料の一部



左から 河野、大西、臼井、野網議員

野網義一
広報編集委員長

8年ぶりに町議会議員選挙が行われました。選挙期間中は冷たい雨と風が吹き荒れ大変でした。おかげで桜の開花が遅れ、3月31日開催の池田さくらまつりは久しぶりに大勢の観客でにぎわいました。コロナが5類になって1年、ようやく以前のような賑わいを取り戻しつつあります。昨年は、賃金上昇よりも物価高騰の方が大きく、物価高騰対応重点支援事業が予算化されましたが、令和6年度へ繰越になりました。出来るだけ早く配ってほしいものです。新しいメンバーで広報編集を担当することになりました。皆様のご意見をお待ちしています。

電子書籍でも ▶ いけだ議会だより



Gifu ebooks

